

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

敬称略

先日中国から流れて降ってきた黄砂にはびっくり。車は泥だらけ、道路端にも、工事車が落とされたような泥が何日か残り、気象の変化にはいまさらながらびっくりしました(松村隆 70歳・千秋)

今年は何年ぶりにおひな様を飾りました。二十五歳の娘も二十歳の息子も県外在住。そろそろ五月人形の出番です(勝見礼子 51歳・旭南)

今年は何も早く咲き、人の心も少しあせり気味です。新学期の四月、みんなよい子に成長を願っています。早くみんなと友だちになつてね(佐藤兼三郎 76歳・外旭川)

ノラネコが家に食事に来て丸八年になります。まだまだ元気、春をむかえ走り回っている様子。私も負けないように頑張りたいと思つています(中村しづ 74歳・牛島)

今年一月に次男が産まれ、忙しい毎日です。長男も二歳を過ぎ、赤ちゃん返りもなく元気に保育園に行つてくれます。この二人の一年後、二年

後と想像すると…私の声の大きさは、どのくらい大きくなつていくんだろう(瀬下ひとみ 30歳・飯島)

学校週五日制が四月からスタートしました。いま私は、中学一年生の孫と生活していますが、私は、一日でも孫と一緒に生活ができることがうれしく、大事な毎日を笑顔で過ごせるよう念じているこの頃です(地主京子 75歳・御野場)

「ごみの分別は大丈夫?」と広報あきたを読んで、なるべく物を増やさないように心がけ、収納をつまく工夫したりしながら身近にあるものから片づけ、新しい気分です(ターゲット)。今日も楽しみながら体を動かしています(土谷猛 66歳・飯島)

今までのゴミ分別は何だったのか…。ガラスくず、割れたセトモノも一緒に袋に入れて良いとのこと、心配です。「キケン」と大きく書こう(後藤康子 61歳・牛島)

スーパーにお買い物時、

## 地域のお話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

### 草生津川さよなら観桜会 地域のシンボル、桜並木にお別れ

4月14日、將軍野向山の草生津川沿いで、地域の人たちのお花見が開かれました。川沿いにある桜並木が河川改修工事のため伐採されてしまうので、草生津川桜愛護会のみなさんが10年ぶりに復活させたものです。

記念観桜会実行委員の鎌田重美さんは、「この桜は、50年前に私たちが植樹したもので、地域の憩いの場として親しまれてきまし

た。約60本の桜がなくなるのは寂しいけど、またいつか桜を植えて、みんなが集まる場にしたい」と話してくれました。

桜の開花が早く、肌寒い一日でしたが、地域のみなさんが弁当やお酒を持ち寄り、最後のお花見を楽しみました。地域に春の訪れを告げてくれた桜並木。これからもみんなの心の中に、すてきな思い出として満開の花を咲かせてくれることでしょう。



別れの宴は、盛大に行われました